新年明けましておめでとうございます



国保病院院長
川岸　直樹

新型コロナ感染症が大きな社会問題になっていた頃に比べると、落ち着いた新年を迎えることができているのではないでしょうか。

昨年から働き方改革の履行により、特に医師の超過勤務時間に制限が設けられました。厚生労働省の指示に従いたいのは山々なのですが、ご存知のように当地域は北海道の中でも医師不足・医師の高齢化が深刻な地域です。24時間365日救急患者を受け入れるためには、常勤2名ではまかなえるわけもなく、非常勤医師を募って、何とか違法状態にならないよう自転車操業をしているのが実情です。看護師の勤務も派遣会社からの応援で成り立っています。当院における人的資源の現状をご理解していただき、時間外での受診については、ご一考をお願い致します。しかし、命に関わる状況については迅速に対応しますので、「これはおかしい」と思ったら躊躇なく受診してください。今年から脳卒中が疑われる症例の迅速な搬送について、当院・今金消防署・函館脳神経外科と連携し、試験的な運用を始める予定です。これまでよりは搬送時間が短縮される見込みです。

当院は回復期の地域包括病床を導入後、比較的長期の入院が可能になり病床稼働率も上がりましたが、最近頭打ちです。「遠方ではなくリハビリは当院で」、「最期を迎えるなら当院で」、「季節を問わず食欲がなく脱水傾向になったら冷暖房完備の当院で」をご検討ください。

末尾になりましたが、今年も皆様にとって良い年でありますよう祈念しております。



藤倉久雄氏　瑞宝単光章伝達式

令和６年秋の叙勲が発表され、元 檜山広域行政組合今金町消防団第２分団長であった藤倉久雄氏（70歳・稲穂）が消防団員として、長年の功績が認められ「瑞宝単光章」を受章され、12月６日今金消防署において中島町長より伝達を受けました。

藤倉氏は昭和57年５月に今金町消防団に入団し、40年の永きに亘り、農業を営みながら消防団員として多くの災害から住民の生命・財産を守るため、常に第１線に立ち任務を遂行されました。

また、平成31年からは分団長として火災及び各種災害に対し、団員を統率しながら、災害の防止や被害の軽減に努め、消防団員の育成指導及び組織強化に力を注ぎ、地域防災の発展に大きく貢献された功績が称えられました。



【問合せ】　今金消防署　☎82-0519

今金町ふるさと創生支援事業の活用実施状況

本事業は、ふるさと創生基金を財源に、町民が主体となったふるさと「いまかね」の振興・発展を図るため、提案された各種事業に対して交付金を交付しております。

令和６年度からは、ふるさと創生支援事業規則の申請要件の一部を改正して、規則を緩和し、小規模事業は１団体３回までの実施が可能となり、各補助事業は一部補助率を引き上げています。

ふるさと創生支援事業補助金を活用したい団体がございましたら、お気軽にまちづくり推進課へご相談ください。

【事業申請状況一覧】

〈イベント開催〉

事業名	事業項目	実施日
今村公園音の葉コンサート事業	住民スクラム	令和６年６月22日（土）
小学生バレーボール普及発展推進事業	人材育成	令和６年７月６日(土)、７月21日(日)
後志利別川清流まつり	住民スクラム	令和６年７月27日（土）
レバンガ北海道バスケットボールクリニック事業	人材育成	令和６年８月18日（日）

〈自治会環境整備〉

事業名	事業項目	実施日
神丘高台自治会館環境整備事業	住民スクラム	令和６年９月30日(月)～10月31日(木)
種川ふるさとを築く会「山車格納庫環境整備」事業	住民スクラム	令和６年11月１日(金)～11月29日(金)

〈小規模事業〉

事業名	事業項目	実施日
種川温泉まつり	小規模活動支援事業	令和６年10月６日（日）

ふるさと創生支援補助金　2024年（令和６年）11月末時点　合計　**5,571,245円** 活用



▲小学生バレーボール事業



▲清流まつり事業



▲バスケットボールクリニック事業

【問合せ】まちづくり推進課企画政策グループ　☎82-0111

～檜山に帰省したみなさまへ～
新発見。再発見。ふるさとの魅力。
▶詳しくは檜山振興局のホームページとInstagramから
市町村ホームページ枠
観　光
特　産（ふるさと納税）
町おこし
移　住
◀檜山振興局ホームページ
◀檜山振興局Instagram
檜山振興局地域創生部地域政策課
☎0139-52-6481